

難しい課題にも 全力でチャレンジ

ロボコン事前号

工業っ子ミニ

第54号
2021. 09. 16.
新聞部速報
編集
長崎工業新聞部

ロボコン事前号

九月十八日に島原工業高校で長崎県高等学校ロボコンコンクールが開催されます。各競技に出場する代表生徒にインタビューしました。

ロボット競技 ミスせず最高の パフォーマンスを

ロボットコンクールのロボット競技は、毎年全国大会開催県がコースコンセプトになっています。今年の開催県は埼玉県。名産物の「深谷ネギ」



▶ アイテム運搬は慎重に

「川越サツマイモ」「草加せんべい」「狭山茶」「鴻巣4尺玉」に関連したアイテムがコースに設置されています。それを運搬して、その完成度を得点にして競います。これまでは操縦機、自立機を別につくるのがルールでした。しかし、今年は一ひとつの機体で操縦機と自立機を切り替えられるものを作らなければなら

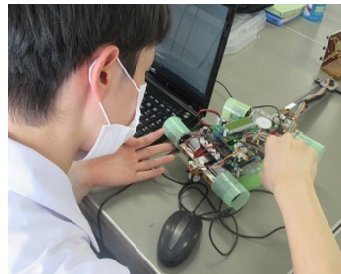


▲本番に向けて最終調整

らず、今年は特に機体製作が難しくなっています。また、去年のコースよりも平坦で走りやすくなっています。その分アイテムの運搬は難しく、操縦者の腕も試されます。大会を前にしての思いを代表生徒にインタビューしました。

◇ロボット名
【ユニオン】

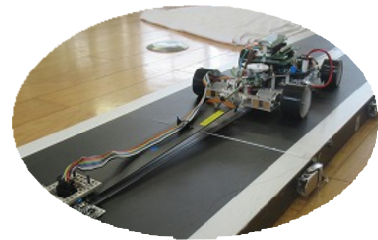
○山村柊樹さん（P2）



▲マシンに工夫を加えて

マイコンカーラリー競技
去年の雪辱を
晴らしたい

マイコンカーラリーにはカメラ部門、アドバンス部門、ベーシック部門の三部門があります。各部門の生徒にインタビューしました。



▲最速を目指して

競技時間が三分と短いので、課題ひとつけるひとつにかける時間を短くできるようながんばる。チームで協力しあつて、県で優勝できるように頑張る。

◇ロボット名
【SSブラザーズ】

○橋詰航希さん（M2）

課題のアイテムを安定した確率で取れるように練習した。他の学校を圧倒して優勝する。

【カメラ部門】

○泉翔太さん（P3）
不具合の修正に力を入れた。去年は三位だったので今年は優勝を目指す。

【アドバンス部門】

○野崎雄揮さん（M2）
去年の自分の結果を超えるため、マシンを一から作り直した。

ら作り直した。

○田嶋智朗さん（D2）
去年とはちがう部門で、初めて作るマシンなので細かい部分の作業を中心に作ること意識した。

○田久保心さん（D3）
去年コースアウトしたところで失敗しないように、レーンチェンジが上手くいくように気を付けた。

○井上滉翔さん（E1）
しっかりゴールまで走りきるよう、テンプレートに自分で作ったものを付け加えた。

【ベーシック部門】

○梅木千春さん（P3）
製作中はげがに気をつけて作業した。初めて大会に出るので、まずはゴールできるようにしたい。

これまでの努力が結果に表れるように生徒一同応援しています。

編集後記

コロナの影響で部活ができないので、出さなければいけない新聞が溜まりにたまっていきます。一人一台パソコンも配布され、家でも紙面編集ができるのでがんばります。